

市からの連絡帳



1月は、市都民税普通徴収第4期の納期です。納付には、便利な口座振替を。納税課 田(☎460-9831)

届出・年金

住民基本台帳ネットワークシステムおよび公的個人認証(電子証明書発行[※])サービスの停止

システム改修に伴い、下記日程で住民基本台帳カード、公的個人認証に関する全てのサービス、住民票の写しの広域交付サービスが停止いたします。ご理解とご協力をお願いします。時1月4日(火)～1月10日(月) 市民課 田(☎460-9820) 保(☎438-4020)

老齢年金を受けている方に源泉徴収票を送付

老齢基礎年金や老齢厚生年金などは、所得税法上「雑所得」として取り扱われ、課税の対象になります。このうち、「老齢年金」の額が108万円以上(65歳以上の方は158万円以上)の方は、所得税を源泉徴収します。日本年金機構では、平成22年中に「老齢年金」を受け取られている方全員に1月中旬に源泉徴収票を送付します。源泉徴収票は、公的年金以外に所得があり確定申告をするときや、源泉徴収の還付を受けるときなどに添付する必要がありますので、大切に保管してください。源泉徴収票がお手元に届かない時や、紛失された場合は再交付ができますので、ねんきんダイヤル(☎0570-05-1165)または、お近くの年金事務所までお申し出ください。なお、「障害年金」や「遺族年金」については非課税ですので、源泉徴収票の送付はありません。 田武蔵野年金事務所(☎0422-56-1411) 保険年金課 田(☎460-9825)

福祉

介護保険事業者ガイドブックの発行

市民の方々に介護保険サービスを円滑に利用していただくために、「介護保険事業者ガイドブック」の改訂版を発行しました。



介護保険事業者ガイドブックでは、西東京市介護保険連絡協議会に参加し、市と連携して介護保険サービスを提供している事業者について掲載しています。ガイドブックは高齢者支援課(田無庁舎1階・保谷保健福祉総合センター1階)各出張所、各地域包括支援センターの窓口で配布していますので、ぜひご活用ください。 高齢者支援課 保(☎438-4032)

子育て

こどもの発達センターひいらぎ・ひよっこへの通所を希望される方へ

4月から「こどもの発達センターひいらぎ」と「心身障害児通所訓練施設ひよっこ」が事業統合され、「こどもの発達センターひいらぎ」「分室ひよっこ」としてスタートします。それに伴い就学前の発達に遅れのあるお子さんと、センターに通わせたい方の申請を受け付けます。申請期間 1月4日(火)～31日(月)(土日、祝日を除く午前9時～午後5時) 申請書記布・受付 こどもの発達センターひいらぎ(住吉町6-15-6住吉会館内) こどもの発達センターひいらぎ(☎422-9897)

ファミリー・サポート・センターファミリー会員登録説明会

地域の中で子どもを預けたい方(ファミリー会員)と、子どもを預かる方(サポート会員)からなる会員同士の相互援助活動を行っています。ファミリー会員に登録希望の方は出席してください(子ども同伴可)。時1月13日(木)午前10時～正午 場保谷保健福祉総合センター6階 持 保護者の顔写真(縦3cm×横2.5cm)1枚、印鑑、80円切手1枚(会員証郵送用) 田・田電話で説明会前日の午後5時までにファミリー・サポート・センター事務局(☎438-4121)へ。 申込多数の場合、お断りすることがあります。 子ども家庭支援センター(☎425-3303)

施設

学校施設使用団体登録

市立学校施設を使用する際には、団体登録が必要になります。また、現在使用している団体も年度ごとに登録の更新が必要になります

すので、申請をお願いします。なお、学校施設開放運営協議会に加入されている場合は、各学校施設開放運営協議会で受け付けます。各学校施設開放運営協議会にご確認ください。

受付期間 2月1日(火)から開庁日の午前8時30分～午後5時 受付場所 社会教育課(保谷庁舎3階) 社会教育課 保(☎438-4079)

アスタ市民ホール利用時間の変更

4月1日利用分(2月1日(火)申込開始)から利用時間が変更になります。 西東京市アスタ市民ホール(田無町2-1-1アスタビル6階) 第1ホール(272㎡)・第2ホール(204㎡)・映像ホール(132席)があり、日本中央競馬会が使用しない日に市民が利用できる施設です。 利用日 月～木曜日 利用時間(3区分) 【午前】午前10時～午後1時30分 【午後】午後1時30分～5時 【夜間】午後5時～8時30分 田文化振興課で団体登録後、公共施設予約サービスをご利用ください。 文化振興課 保(☎438-4040)

その他

「工業統計調査」にご協力を

工業統計調査は、経済産業省が実施するもので、製造業を営む事業所を対象に、製造品の出荷額、原材料使用額などを調査し、製造業の実態を明らかにすることを目的としています。調査結果は、国や地方公共団体の行政施策などの重要な基礎資料となります。なお、調査票の配布、回収については、東京都知事より任命された調査員が、1月上旬～下旬にかけて対象となる事業所を訪問しますので、ご理解とご協力をお願いします。提出いただいた調査票は、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守され、統計の目的以外に使用すること

はありません。 総務法規課 田(☎460-9810)

地デジ受信の無料訪問診断の申込受付中

ご自宅の地デジ受信について、具体的な準備はお済みですか?どのようにすれば良いのか分からない方や、希望される方には、地デジサポーターによる自宅での無料診断を実施しています。電話または所定の申込はがきでお申し込みください。申込はがき設置場所(保谷庁舎、田無庁舎、各公民館) 田・田総務省東京都西テレビ受信者支援センター(デジサポ東京西)(☎042-716-2525) 平日午前9時～午後9時、土・日曜日、祝日午前9時～午後6時 企画政策課 田(☎460-9800)



審議会などの傍聴

男女平等参画推進委員会 時1月12日(水)午後6時30分から 場田無庁舎102会議室 田男女平等参画推進計画実績評価 定5人 協働コミュニティ課(☎439-0075) 子ども福祉審議会 時1月14日(金)午後1時から 場田無庁舎202・203会議室 田学童クラブ育成料 定5人 子育て支援課 田(☎460-9841) 生涯学習推進懇談会 時1月18日(火)午後2時から 場保谷庁舎4階 田生涯学習の推進 定5人 社会教育課 保(☎438-4079) 青少年問題協議会 時1月24日(月)午前10時から 場田無庁舎202・203会議室 田青少年施策の進捗状況 定2人 子育て支援課 田(☎460-9841)

「防災とボランティア週間」1月15日(土)～21日(金)・「防災とボランティアの日」1月17日(月)

「防災とボランティアの日」について 平成7年1月17日に発生した「阪神・淡路大震災」を踏まえ、設けられました。 ～地域防災にあなたの力を生かしませんか～ 東京消防庁災害時支援ボランティア 東京消防庁では、震災時などに消防隊の活動の支援を行うボランティアを募集しています。登録について、関心のある方は、西東京消防署にお問い合わせください。

【登録要件】 原則として、東京消防庁管内に居住または勤務・通学されており、震災時などに消防に対する支援活動を行う意思のある15歳以上(中学生を除く)で、次のいずれかの要件を満たす方。 普通救命講習を修了しているなど、応急救護に関する知識がある方 過去に消防職員、消防団員、消防少年団員として1年以上の経験がある方 震災時など、復旧活動時の支援に必要な資格や技術(消防設備士、危険物取扱者)がある方

【災害時の活動】 消防職員の指導と助言により、以下の支援活動を行います。 応急救護活動 消火活動の支援 救助活動の支援 消防用設備などの応急措置支援 参集受付、チーム編成などの消防署内での活動 そのほか、必要な後方支援活動

【平常時の活動】 災害時の活動に備え、各種訓練、行事への参加 チームリーダー以上を目指す人を対象とした「リーダー講習」「コーディネーター講習」への参加 登録時に実施した「ボランティア講習」の3年ごとの受講 消防出初式などの行事への参加 そのほか、登録消防署の要請による活動 田西東京消防署(☎421-0119) 危機管理室 保(☎438-4010)